日本総研
The Japan Research Institute, Limited

問題提起①
世界経済からみたグローバルサウス
～その実力と成長期待～

調査部
若林　厚仁

2026年11月13日

次世代の国づくり

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

グローバルサウスとは何か？

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

グローバルサウスとは何か？

- 単なる「新興国・発展途上国」や、「南半球の国々」ではない
- 大国が形成する国際秩序に対して、
  戦略的自立性を持ち、自国の発展と国益を優先することで、
  世界経済における存在感を高めている新興国・途上国の総称

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

グローバルサウスの該当国

- 政治体制はグローバルサウスを定義する基準ではなく、権威主義国家も含まれる。



（資料）IMF「World Economic outlook 2026」、V-Dem「Democracy Report 2026」を基に日本総研作成

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

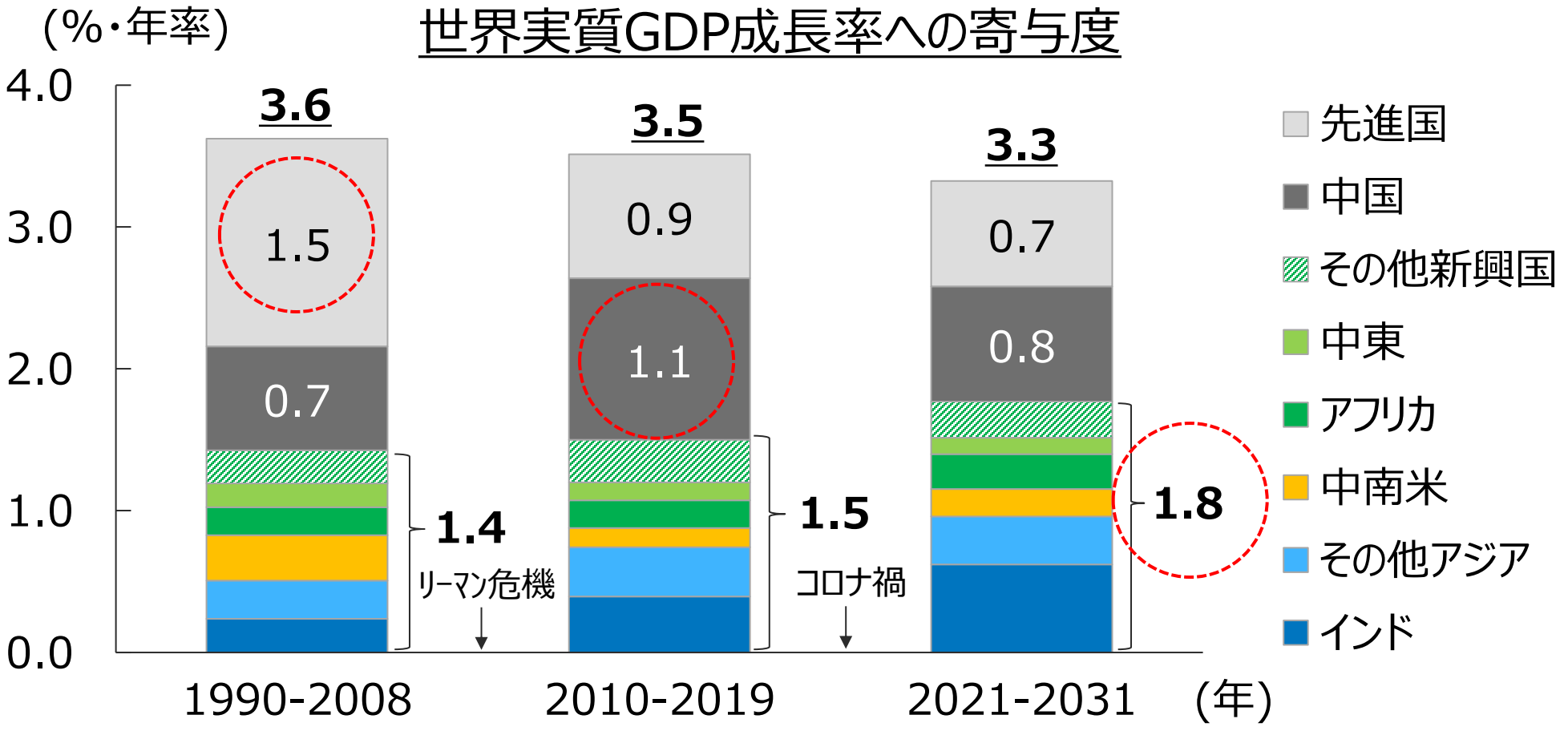
グローバルサウスの成長力はどの程度か？

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

世界経済の「周辺」から「主要勢力」へ

日本総研 The Japan Research Institute, Limited

● 世界成長の担い手は、先進国から中国、そしてグローバルサウスへ

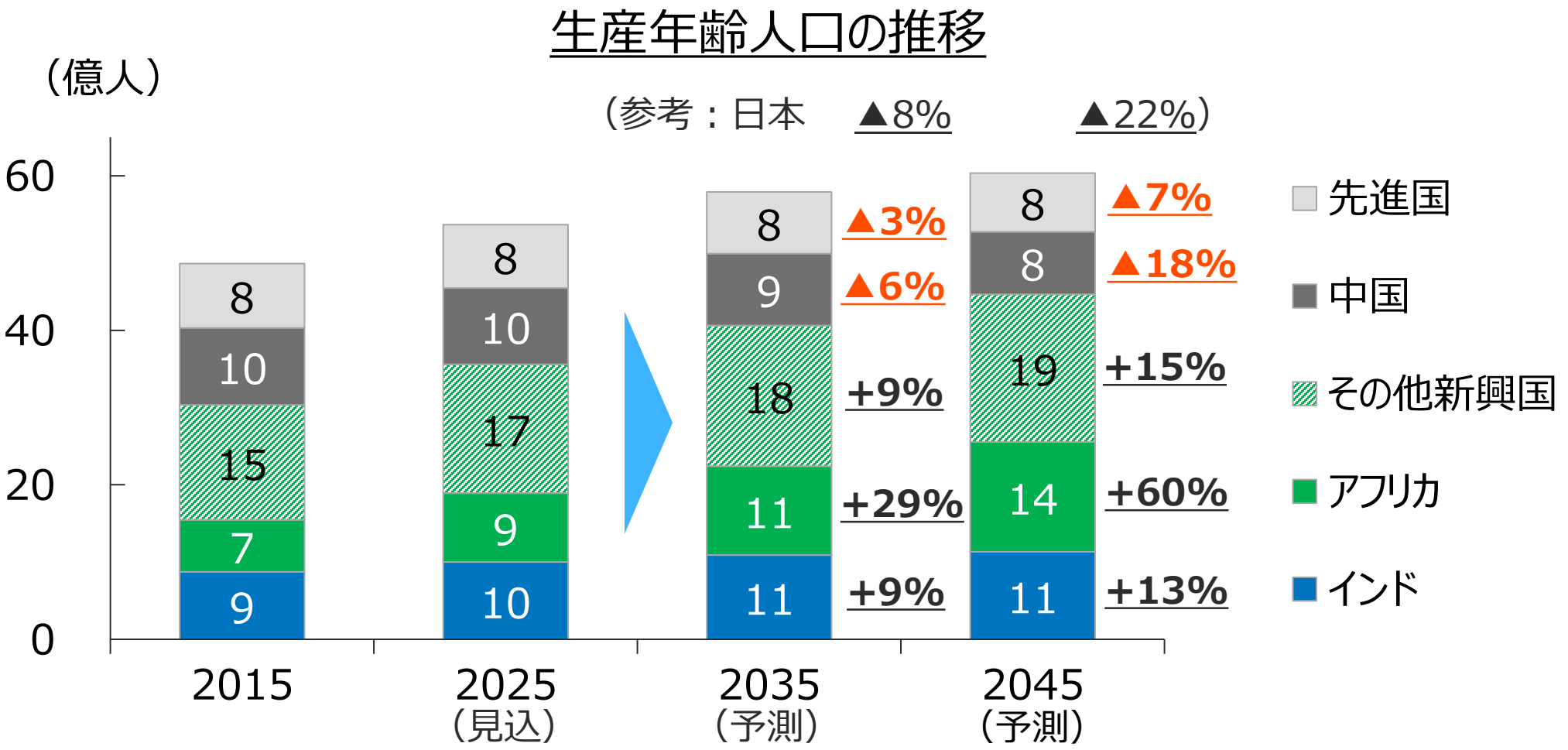


（資料）IMF「World Economic Outlook October 2026」を基に日本総研作成
（注）寄与度＝各国・地域の実質GDP成長率×PPPベースの世界GDPシェア、2026～2031年はIMF予測、その他は実績

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

グローバルサウスの成長力：人口

- グローバルサウスの生産年齢人口は今後も増加が続く。



（資料）国連「World Population Prospects 2024」を基に日本総研作成
（注）下線付きの増減率は2025年対比の増減率、生産年齢人口は15～64歳

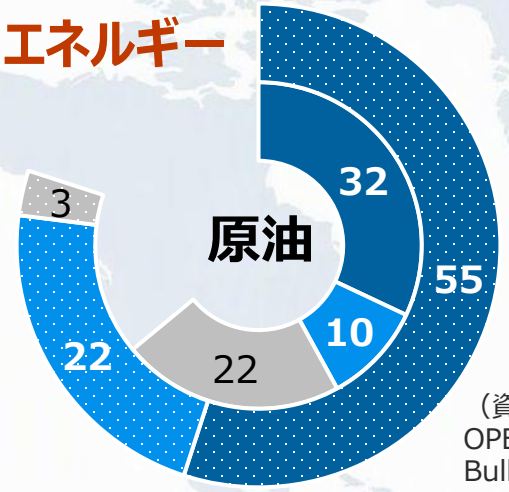
Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

グローバルサウスの成長力：資源

- 生産量だけでなく、埋蔵量においても存在感は大きい。

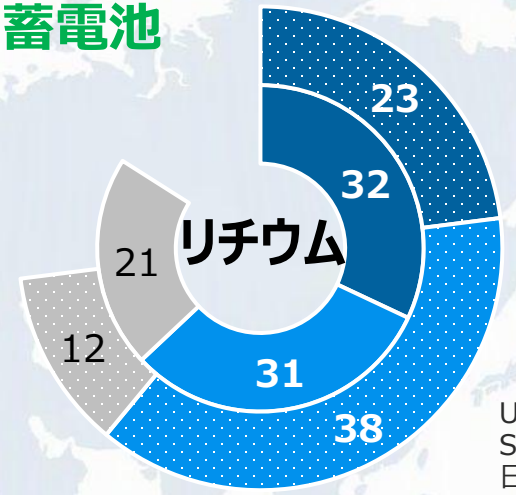
（内円：生産量、 外円：埋蔵量）

エネルギー



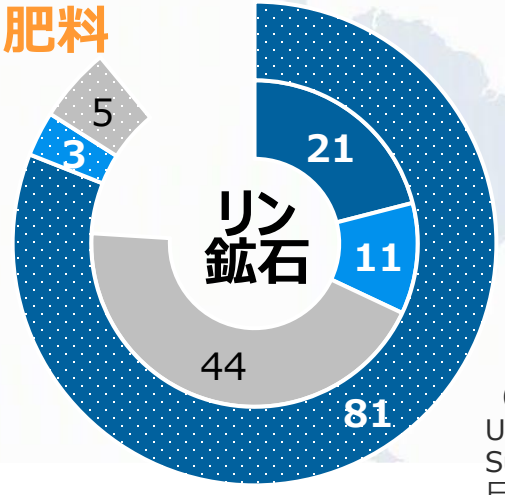
（資料）
OPEC「Annual Statistical Bulletin 2025」を基に日本総研作成

蓄電池



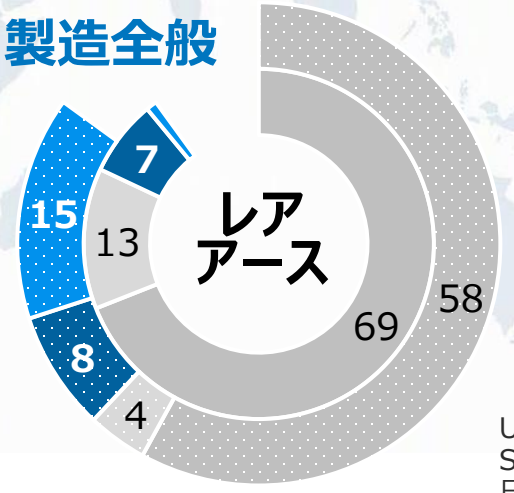
（資料）
USGS「Mineral Commodity Summaries 2026」を基に日本総研作成

肥料



（資料）
USGS「Mineral Commodity Summaries 2026」を基に日本総研作成

製造全般



（資料）
USGS「Mineral Commodity Summaries 2026」を基に日本総研作成

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

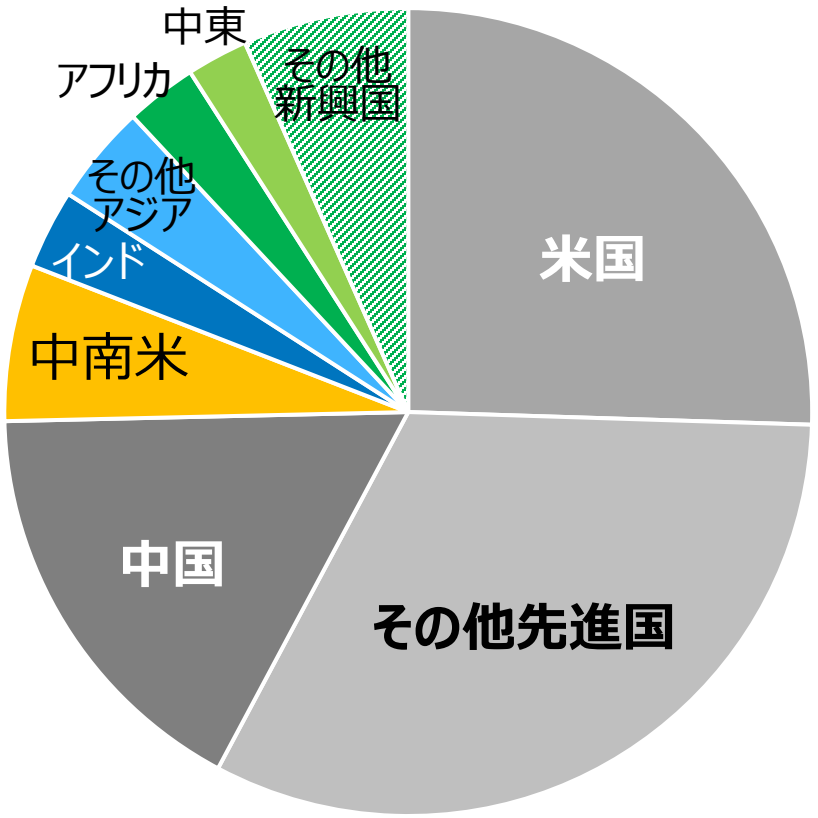
グローバルサウスに対し、
どのようにアプローチするべきか？

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

先進国の存在は依然として大きい

- 国際市場における購買力では先進国の優位性は揺るがず。

名目GDPシェア（USDベース）



（資料）IMF「World Economic Outlook October 2026」を基に日本総研作成
（注）2026年予測値のGDPシェア

金融発展指数

順位	国名	スコア
1	スウェーデン	80.3
2	カナダ	79.7
3	アイスランド	78.0
4	米国	76.2
12	日本	69.0
24	中国	56.2
32	ブラジル	49.5
43	南アフリカ	42.8
44	インド	42.1

（資料）世界銀行「Financial Development Data(2024年値)」を基に日本総研作成
（注）総合指数を使用

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

各国の実情に沿ったアプローチが重要

日本総研 The Japan Research Institute, Limited

● 新興国を一括りにせず、実情に沿った支援・協働を進める必要あり。

	主な国・地域	成長ドライバー	成長制約
人口増型	・インド、インドネシア ・ナイジェリア	・若年労働力、中間層増 ・都市化、インフラ需要	・雇用不安、教育不足 ・所得格差
資源国型	・中東産油国 ・ブラジル、チリ、コンゴ	・エネルギー、重要鉱物 ・脱炭素需要、国内加工	・商品市況依存、通貨高 ・産業多角化の遅れ
製造業型	・ベトナム、タイ ・メキシコ、トルコ	・製造業集積、労働市場 ・グローバルサプライチェーン	・外需依存、賃金上昇 ・労働集約型への依存
脆弱国型	・スーダン、ソマリア ・ミャンマー	・復興需要、市場整備 ・若年労働力	・紛争、政策不確実性 ・不十分な法制度

（資料）各種資料を基に日本総研作成

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございました

Copyright (C) 2026 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.